

就職氷河期世代の皆さまへ

就職氷河期世代向けインターン（職場実習・体験） に参加してみませんか？

現在も不本意ながら不安定な仕事に就いているなど、さまざまな課題に直面している就職氷河期世代の方に向けて、就労体験を通じて業種・職種への理解を深めてもらうための、職場実習・体験（以下「インターン」）を実施します。

就職氷河期世代とは、おおむね1993（平成5）年から2004（平成16）年の、雇用環境が厳しい時期に学校卒業期を迎えた世代を指します。

※インターン終了後に、受け入れ先企業での雇用が確保されているものではありません。

対象者

おおむね1968（昭和43）年4月2日から1988（昭和63）年4月1日までの間に生まれ、正社員就職を希望する方で、以下のような方が対象です。

- ・おおむね直近1年間に正社員として雇用されておらず、かつ、直近5年間に正社員としての雇用期間が通算1年以下
- ・おおむね1年以上、臨時的・短期的な就業を繰り返す、または臨時的・短期的な就業と失業状態を繰り返すなど不安定就労の期間が長い
- ・非正規雇用の就業経験が多い、または就職後の就労期間が短い者など、安定した就労の経験が少ない

参加者の声

会社内部の方々の声を直接聞いたことで不安が払拭された。

未経験の職種への応募を検討していて不安が大きかったが、体験実習で一度経験ができ、応募に自信がついた。

短期の就業が多いため自身の職歴に自信がなかった。書類選考で不採用になることも多かった。実習後、実習先の求人に応募し、採用になった。応募前に実習を通して自分を知っていただき、仕事ぶりも見えていたからだと思う。



ひと、くらし、みらいのために

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

・富山労働局・ハローワーク

LL060401開若01